

株式会社スカイディスク 代表取締役CEO 内村 安里

製造業のCO2排出量の精緻な可視化・最適な生産計画立案を支援

製造ラインレベルでのScope1、2、製品毎のCO2排出量を可視化し、AIを活用した削減ソリューションを提供

国内製造業を取り巻く事業環境は、外的・内的要因両面から競争が激化しています。

また、脱炭素に向けた動きはグローバルに加速しており、特に上場企業においては、財務情報だけでなく気候関連財務情報の開示が求められるようになっていきます。

弊社が開発・提供する「最適ワークス」は、製造業向けAI×SaaS生産スケジューラ（生産計画自動立案システム）です。導入することで、ユーザー企業は「どの設備が・何時間・どの製品を製造するために稼働しているか」が把握できるようになるため、製造ラインレベルでのScope1、2、製品毎のCO2排出量を精緻に可視化することが可能になります。

将来的にはCO2排出量をAIが最適化＝最小化する生産計画立案ロジックまで開発・実装を予定しています。



製造業のCO2排出量の精緻な可視化・最適な生産計画立案を支援

製造ラインレベルでのScope1、2、製品毎のCO2排出量を可視化し、AIを活用した削減ソリューションを提供します。

- ・2023年3月を目処に製造業向けAI×SaaS生産スケジューラ（生産計画自動立案システム）にCO2排出量可視化機能を実装します。
- ・将来的には独自開発のAIエンジンを活用し、製造ライン毎のCO2排出量を最適化＝最小化する生産計画立案ロジックまで開発・実装します。
- ・生産活動を効率化し、従業員の学び直し機会の創出など人的資本経営の推進にも繋げていきます。

また、自社においてもリモートワークの推奨やオフィスの節電活動に取り組んでいます。

